

ウチリモ

ふかし枠採用時のご注意

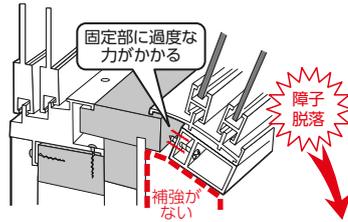
詳細は『ウチリモ 内窓 引違い窓 現場調査説明書』をご確認ください。

ウチリモ

ブラマードU

ふかし枠の補強がない場合や不十分な場合、障子重量によりふかし枠の固定部に過度な力がかかるため、ふかし枠が垂れ下がり、障子が脱落するおそれがあります。

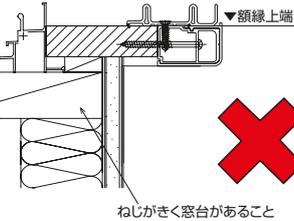
※下枠が垂れると、上枠のレールの掛かりがなくなり障子が脱落するおそれがあります。



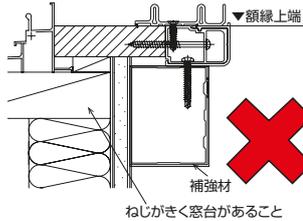
脱落の可能性のある納まり例

下記のような納まりでは障子が脱落するおそれがあります。

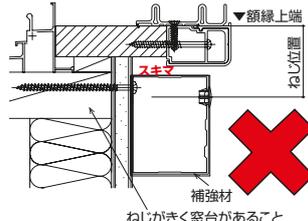
●補強していない。



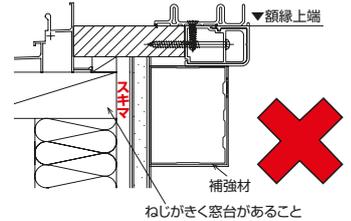
●補強材がしっかりと躯体に固定されていない。



●補強材が効いていない。



●壁がしっかりとっていない。



・補強が必要だったが補強しなかった。

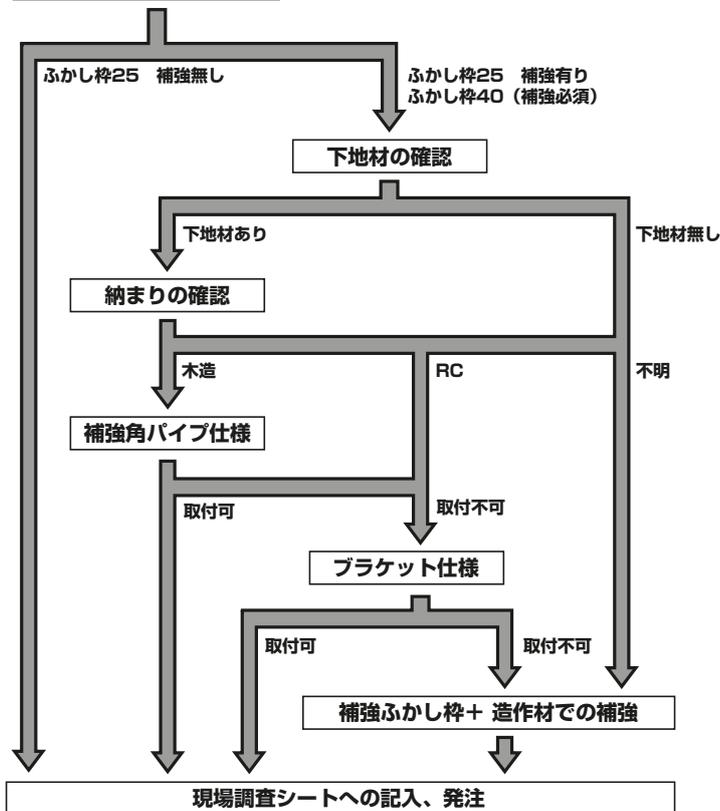
・下地がない所にねじを打った。
・短いねじで固定したため、躯体にねじが効いていない。
・指定の取付ピッチを守らずに固定した。
・下地がなかったため、接着剤で補強材を固定した。

・指定された補強材よりも小さいものを使用した。
・補強材とふかし枠の間にすき間があるまま固定した。

・壁と躯体の間にすき間がある。

ふかし枠補強方法 選択フロー

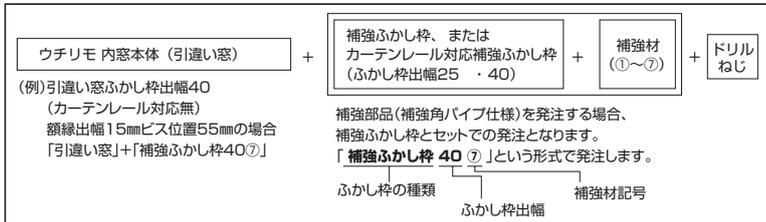
ふかし枠の補強要否確認



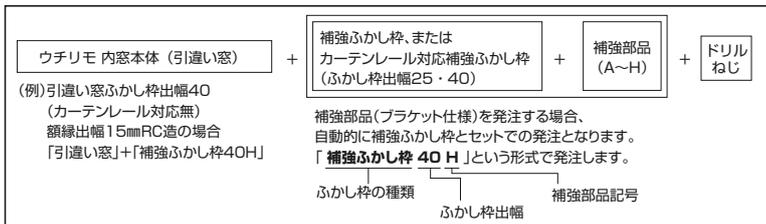
ふかし枠補強方法別の発注例

1 発注例を確認してください。

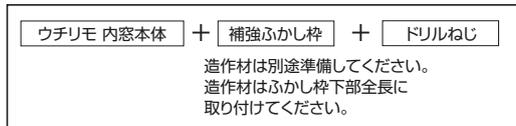
補強部品(補強角パイプ仕様)での補強の場合



補強部品(ブラケット仕様)での補強の場合



造作材での補強の場合



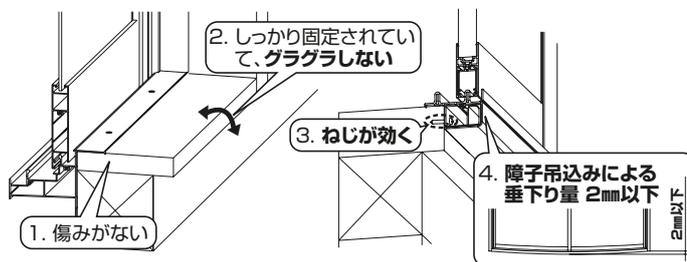
ふかし枠の補強要否確認

1 ふかし枠の仕様に応じて、次の対応をしてください。

ふかし枠25四方の場合

① 下記の条件を満たしていることを確認してください。

No.	項目	チェック欄
1	窓額縁に傷み(腐朽・割れ)がないこと	
2	窓額縁が窓台にしっかりと固定されていること	
3	窓額縁にねじがきくこと	
4	障子吊込みによる下枠垂下り量2mm以下であること	



② 条件を満たしていない場合

造作材、または補強部品で補強してください。

ふかし枠40四方の場合

① 障子脱落のおそれがあるため、造作材、または補強部品で補強してください。

下地材の確認

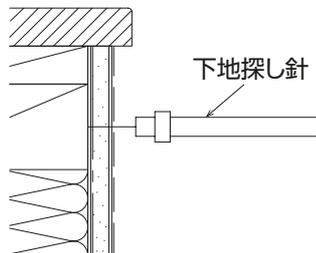
・補強部品(補強角パイプ仕様・ブラケット仕様)や造作材で補強をするためには、壁内に下地が必要です。

1 下地探し針、下地センサー、建築図面などでふかし枠をねじ固定する下地があることを確認してください。

下地探し針で確認する場合

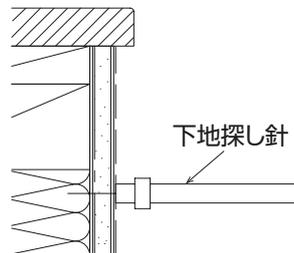
●下地がある場所

窓台・胴縁・間柱にあたり、
手ごたえがあります。



●下地がない場所

手ごたえがありません。



下地センサーで確認する場合

下地の有無をセンサーで
確認できます。

